2016年秋出版

AI時代の教育と評価
アクティブラーニングからアクティブシンキングへ

プロジェクト学習とポートフォリオ評価―与えられた学びから意志ある学びへ

鈴木敏恵 著

B5判・196頁　予価：本体2,600円＋税

内容

第1部　アクティブラーニングからアクティブシンキングへ

1章　AI時代の教育－創造的な思考

1　新しい時代－アクティブラーニングで「創造的な思考」
2　教育イノベーション「教育と評価」モデル
3　自ら成長するための「4つの修得知モデル」

2章　アクティブシンキングを実現－カリキュラムマネージメント設計

1　プロジェクト手法で新しいカリキュラムマネージメントを！
2　教科とプロジェクト学習の関係＜次世代カリキュラム構想モデル＞
3　カリキュラムマネージメントの『設計思想』

3章　プロジェクト学習で課題解決アクティブラーニング

1　課題発見から課題解決までの思考プロセスとコーチング
2　プロジェクト学習でアクティブになる
3　プロジェクト学習は、現実から課題発見する

第2部　AI時代へ向けて新しい教育と評価を

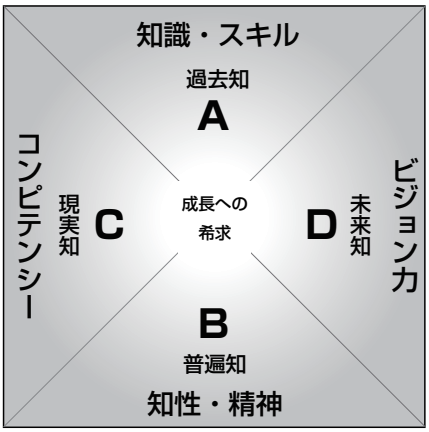
4章　アクティブシンキングを実現する評価イノベーション

1　AI時代に求められる「5つの思考リテラシー」
2　未来へ役立つ「評価イノベーション」
3　課題解決アクティブラーニングの展開と評価

5章　意志ある学びをかなえる8つの思考セオリーと実践

6章　新しい教育力とカリキュラムデザイン

図：次世代教育－4つの修得知



A：過去から脈々と受け継いてきた膨大な知識。IT、人工知能、ロボットが得意。

C：力量（物事をやりとげる能力）、能力（成果に直結する能力）。正解や公式がなくリアルな現実と対座する必要があるのでAIは不得意。

D：未来をよくしたいという願い（ビジョン）をかなえるために、現状から課題を発見して解決していく、人間だけが持つ夢を実現する力。

B：人間としての心、精神、魂。創造や行動の拠点、ACD、すべてのベース。

教育出版
〒101-0051　東京都千代田区神田神保町2-10
電話 03-3238-6964　ファックス 03-3238-6999
ホームページ　http://www.kyoiku-shuppan.co.jp

FAX専用注文書

AI時代の教育と評価　アクティブラーニングからアクティブシンキングへ　＿＿＿＿冊

予価：本体2,600円＋税　ISBN978-4-316-80435-4

●お名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

●ご住所　〒

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

●電　話 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

この注文書でご注文の方は、2割引とさせていただきます。弊社あてに直接FAXでご注文下さい。

▼fax番号
03-3238-6960

著者割引（担当：第二営業部）

（書名）

AI 時代の教育と評価

アクティブラーニングからアクティブシンキングへ

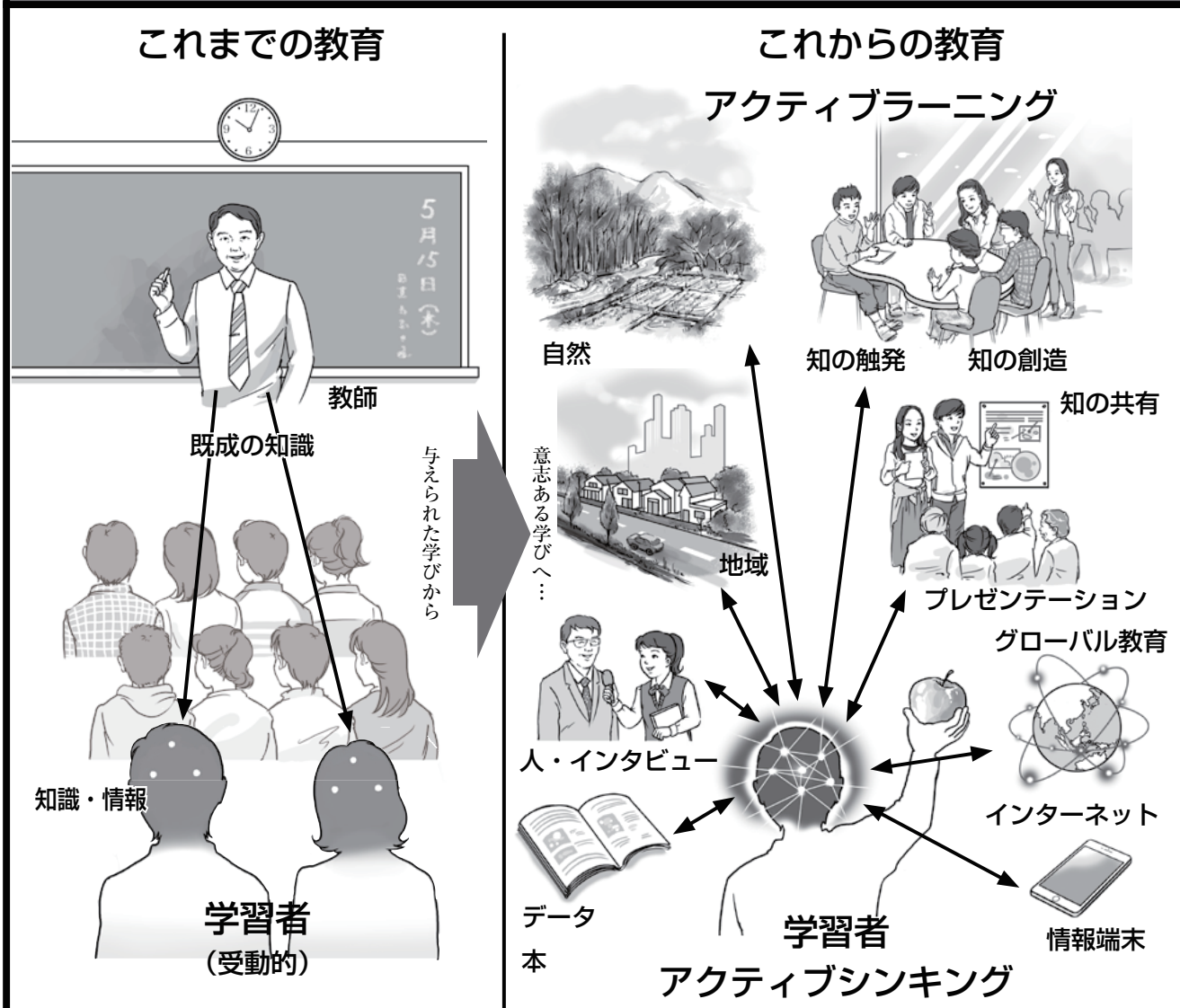
プロジェクト学習とポートフォリオ評価―与えられた学びから意志ある学びへ

鈴木敏恵 著

2016 秋出版

新刊の一部紹介！　新しい時代の「教育と評価」モデル

構想設計
鈴木敏恵



a　これまでの教育

①教師が学習者へ知識や情報を与える
②知識やスキルの習得
③指導／ティーチング
④正解が一つしかない／模範解答
⑤一斉授業、均等な進度
⑥部分知：教科間の関連性が少ない
⑦学習空間は教室（クローズ）

b　これまでの評価

①「知識・スキル」をテストで評価する
②出来た、出来ないの判定・査定をする
③「結果」を見て評価する
④教師や指導者が評価する
⑤「正解」と照らしあわせて評価する

A　新しい教育

①学習者が自ら知識や情報を獲得する
②創造的思考／コンピテンシー（応用力・実践知）の修得
③対話／コーチング・セルフコーチング
④正解は一つではない／課題解決力／試行錯誤
⑤個別進度、反転教育／資質、個性、才能に即した教育
⑥クロスカリキュラム／プロジェクト学習／全体知／俯瞰
⑦学習空間は現実、地域、社会、ネット（オープン）

B　新しい評価

①「コンピテンシー」をポートフォリオからみる
②どんなふうにやったのか工夫・創意・戦略を評価する
③思考・判断・行動の「プロセス全体」を評価する
④自己評価・相互評価・専門評価・社会評価
⑤「課題解決セオリー」をふまえているか